

Table with columns: 事務事業名, 政策名, 施策名, 関連個別計画, 法令根拠, 予算科目, 事業概要, 担当, 健康福祉部 社会福祉課 社会福祉係, 増補版施策名, 実施計画上の主要事業, 事業期間, 単年度のみ, 単年度繰返 (開始年度 昭和52 年度~), 期間限定複数年度 ( 年度~ 年度)

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

Main table with 4 columns: ①手段 (主な活動), ②対象 (誰、何を対象にしているのか), ③意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか), ④結果 (どんな結果 (上位施策) に結びつけるのか). Each row includes a detailed description and a table of activity indicators (⑤活動指標), target indicators (⑥対象指標), and result indicators (⑦成果指標) with columns for years 27-31.

Table (2) 総事業費の推移. Columns: 投入量, 事業費, 人件費, 単位, 27年度(実績), 28年度(実績), 29年度(実績), 30年度(実績), 31年度(見込). Rows include 国庫支出金, 県支出金, 地方債, その他, 一般財源, 事業費計 (A), 正規職員従事人数, 延べ業務時間, 人件費計 (B), and トータルコスト (A)+(B).

Table (3) 事務事業の環境変化・市民意見等. Rows include: ①この事務事業を開始したきっかけは何か? (昭和52年に、被災者を援護する規則を制定し、開始した。), ②事務事業を取り巻く状況 (東日本大震災 (平成23年3月11日) 被災件数 14,423世帯...), ③この事務事業に対して関係者 (住民、議会、事業対象者、利害関係者等) からどんな意見や要望が寄せられているか? (対象者からは感謝の言葉が聞かれる。)